

## クリスマスリース教室



日増しに寒くなり、クリスマスの季節がもうすぐやってきますね。

西公民館では12日、フラワーアレンジメントの三浦永美子先生指導のもと「クリスマスリース教室」が行われ、7名が参加しました。土台にモミの葉を巻き付け、松ぼっくりや木の実などの花材を飾り付けたりと、思い思いに制作を楽しんでいました。

今回作ったオリジナルのリースをお家に飾ると、クリスマスがより華やかになりそうですね。

## 0・1・2ちゃんママおしゃべり広場

子育ての情報交換やママ友を作りたいと思っている方!!ぜひお越しください。

日時：20日(月)午前10時～11時30分


会場：西公民館 和室 内容：手遊び・紙芝居の読み聞かせ

対象：乳幼児親子 参加費：無料 持参：バスタオル

※おもちゃ等、消毒しております。



## 冬休み子ども教室♪

NO	講座名	日時	対象	参加費
①	なわとび教室	12日22日(水) 午後1時30分	小学生20名 	無料
②	羊毛フェルトで子鬼を作ろう!	1日6日(木) 午後1時30分	小学3～6年生10名 ※3～4年生は保護者同伴	500円
③	書き初め教室	1日7日(金) 午前10時	小学3～6年生15名	100円

全ての教室が抽選となります。※申込は一人2講座まで。

※申込書に参加されるお子さんが記入して西公民館へご提出ください。

申込み：受付中 10日(金)午前8時30分～午後9時30分まで(土日可)



※感染症拡大防止の為、マスク着用のご協力をお願いいたします。

## 「冒険遊び場」と知り合って・・・

外遊びを考える会「どろんこの王様」  
田上 朋子

### 「例え小さな自然でも」

我が家の娘たちがよく遊んだ公園は、欒や桜や銀杏の立派な木があります。この季節は、葉が赤や黄色に染まりハラハラと落ちる様子が私たちの目を潤してくれます。

ゴツゴツと這った根が絡み合っただけの微妙な凹みには、雨が降ると水が溜まります。誰が教えるでもなく、こどもたちは見つけて引き寄せられ、葉っぱや土、石など入れては木の枝でかき混ぜ遊び始めます。スープを作ったり、何やら薬を作って実験したり・・・？葉っぱがたくさん落ちると、集めてガサガサ音を楽しんだり、バツと上に舞い上げて遊んだり、もっと集めるとフカフカのふとんになったり。遊具で遊ぶのも楽しいけれど、自然の物で夢中になって遊ぶ様子を見ると、素敵な経験だなあと嬉しく感じます。

人口密度日本一の住宅街の中にあって、たくさんのこどもたちが気軽に訪れる公園。剪定や落ち葉の掃除、台風の後には落ちた枝の処理等々…見えにくいけれど、実は必要な管理業務が多々ある事と思います。たくさんの方々のお力によって、今ここにあるのだと最近改めて気づきました。そのおかげで木々が残せている事、本当にありがたいなあと感じています。たくさん葉を散らしたり、根が太く這ったりするほど木が大きくなるのには、長い年月がかかります。その間、ずっと守って下さった先人たちに感謝をしつつ、「木」という財産をこれからの世代にも大切に引き継いでいきたいです。

## 西公民館

### 年末・年始の業務のお知らせ

【錦町連絡室(住民票(写)・印鑑登録証明書 各1通200円)】

受付：午前9時～12時

年末：28日(火)まで

年始：1月4日(火)から

【行政サービス(粗大ゴミ収集券1枚550円・わらび郷土かるた1冊500円・二中夜間照明使用コイン1枚1,030円)】

受付：午前8時30分～午後5時15分

年末：28日(火)まで

年始：1月4日(火)から

## けろっこぱーく

日時：14日(火) 午前10時～午後1時

対象：未就園児と保護者

※未就学児は保護者と一緒に参加

## フレイパーク

日時：18日(土) 午前10時～午後3時

対象：どなたでもOK!

内容：自分の発想で遊びを考える

会場：富士見公園

主催：外遊びを考える会「どろんこの王様」

共催：蕨市立西公民館



## ねえねえきいて

さつき保育園

4歳児 きりん組 平野 淳子

### 「ありがとうの手紙」

さつき保育園では、園内の調理員さんが給食を作ってくれていて温かい美味しい給食が毎日食べられるので、子どもたちは給食が大好きです。

外で遊んでいても、「良いにおいがする～ 今日のご飯はなんだろう？」と楽しみにし、出来る時間になるとみんな嫌がることなく片づけをして、お部屋に戻って給食の支度をしています。

そんな大好きな給食を作ってくれている調理員さんに「美味しかったよ。」「作ってくれてありがとう!!」という気持ちを伝えようと考え、お皿に文字は書けないけれど、ピカピカに食べたお皿がきっと文字の代わりにありがとうの気持ちを調理員さんに伝えてくれると、お皿の手紙を届けることにし、みんなで楽しんでいました。

毎日、何のおかずが入っていたのか分からないくらいにきれいに食べ、「ピカピカだよ～」と嬉しそうに見せ合い褒め合う子どもたち。これからも『ありがとうの手紙』を届けながら、感謝の気持ちを大切にみんなで過ごしていきたいです。

